

技術概要書（様式）

※別紙2

出展技術の分類	安全・防災 インフラDX 維持管理 環境 コスト 品質 （該当分類に○を付記）
技術名称	固まる簡易舗装材カタマ®SP 担当部署 九州事業所八幡営業部
NETIS登録番号	QS-130016-VE 担当者 内山 元希
社名等	日鉄スラグ製品株式会社 電話番号 093-872-5892
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機 道路、河川、駐車場等の草刈り作業に加え草刈り後の草を産業廃棄物として処分する必要があり、作業や処分に費用がかかります。また安全面においては、交通安全上の問題も多く、作業は危険を伴うことを考慮しなくてはなりません。 一般的に防草対策なアスファルトやコンクリート、土系の舗装ではコストがかかり専門的な施工技術も必要となります。そこで、鉄鋼製造に伴い生成される鉄鋼スラグを原料とした、簡易な防草機能を有する鉄鋼スラグ製品を開発しました。 2. 技術の内容 カタマ®SP(スペシャル)は、鉄鋼スラグ特有の潜在水硬性(水と反応して自ら固まる性質)を活用したバラス舗装材で、適量の散水と重機による転圧を行うことにより、徐々に固化が進行します。 通常碎石のバラス舗装と比較すると、強度、耐久性が向上するため、車両の走行はスムーズな状態が継続し、河川護岸天端の管理用道路や林道、農道等の比較的車両交通量の少ない道路への適用に効果的です。 また、固化による防草効果がソーラー発電所、遊休地、中央分離帯等の草刈り負担を軽減したい箇所でも有効性を発揮します。 3. 技術の効果 【簡易な施工】適量の散水と重機による転圧を行うだけで施工後、徐々に固化が進行します。 【快適な走行性】通常碎石に比べ強度・耐久性が向上するため、車両の走行はスムーズな状態が継続します。 【安価な維持費】通常碎石に比べ強度・耐久性が向上するため、除草費用および林道、農道等の維持管理費の軽減が可能です。 4. 技術の適用範囲 ○ 未舗装土地の活用 ex)国保有空地、林道、農道、作業道、公園の遊歩道、漁港整備、空地、 高速道路やJRの高架下の空地 （自治体、行政、民間の空地で多く活用） ○ 防草対策が必要な箇所 ex)将来拡幅路線用空地(国交省・NEXCO)、中央分離帯、河川護岸天端の管理道路、 JR軌道脇空地、NTT電波塔整備道 5. 活用実績 官庁:3,863件 民間:27,895件 ※上記数量は、2026年3月までの九州事業所販売実績 ※2009年の販売開始以降、簡易でコストパフォーマンスの良い舗装資材として、林道や農道、ソーラー発電所、遊休地、中央分離帯等での簡易舗装工事や防草対策用途で採用され、2024年12月に全事業所累計出荷1,000万トンを達成しました。

6. 写真・図・表

【特徴】

1.簡易な施工

適量の散水と重機による転圧を行うだけで
施工後、徐々に固化が進行します。

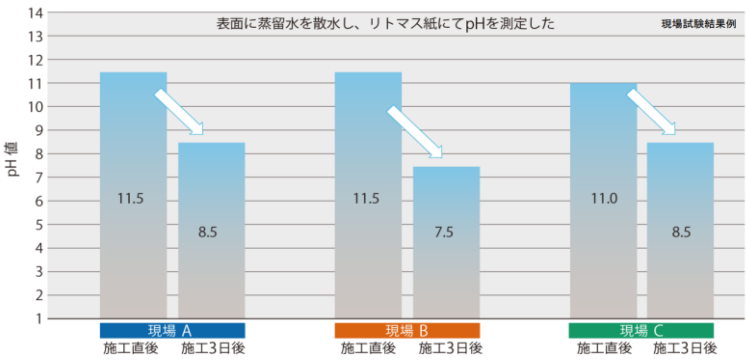
2.快適な走行性

しっかり固まるため、車両の走行は
スムーズな状態が継続します。

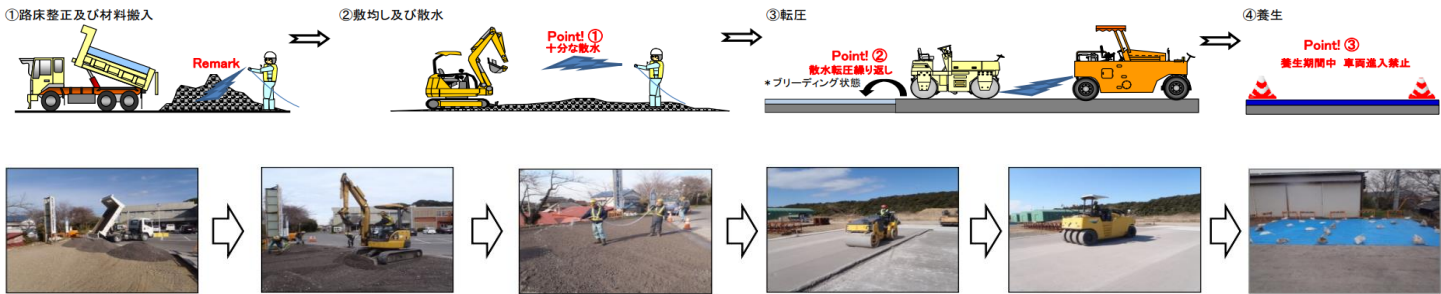
3.安価な維持費

固化により通常碎石より強度、耐久性が
向上するため、除草費用および林道
農道等の維持管理費の軽減が可能です。

【PH特性】



【施工管理】



【施工事例】



林道での整備事例1



施工前



林道での整備事例2



施工後3年